

◆『姫街道400年祭』

(平成14年4月~11月)開催中 中山道沿線地域にて各種イベント実施



11 2002

創業・ベンチャーを支援 ~ベンチャーふれあいの場~ (記事・3頁)



岐阜県 中小企業団体中央会
岐阜市藪田南5丁目14番53号
岐阜県県民ふれあい会館12階
毎月15日発行
購読料 年間1,500円(1部125円)
発行人 森本安彦
事務局直通電話
管理調整 058-277-1100(代)
広報振興 058-277-1101
組織指導 058-277-1102
調査労働 058-277-1103
情報企画 058-277-1104
事務局FAX番号 058-273-3930

主な記事

第54回中小企業団体全国大会(埼玉県)	2
創業・ベンチャーふれあいの場	3
秋の叙勲・褒章など	9
組合等の動き(生活衛生フェア、ぎふフラワーカーニバルほか)	4・5・6
海外レポート(ニューヨーク)	7
九月の景況調査	8
事務局長だより(「ドイツ・ハンガリー産業視察」報告)	13



経済産業省では、「経済活性化のための企業関係税制に関する研究会」を設置し、経済の活力を生み出すための企業税制のあり方を検討してきたが、この

開業が進まない主な原因は、資金調達が最大のネックであり、特に、創業期の企業に対する間接金融には限界があるため、ベンチャーキャピタル個人投資家などの直接金融の途を拡大することが不可欠であると指摘している。

ほど中間報告がまとめられた。その報告書によると、経済活性化の四つの柱として、研究開発促進税制、IT等設備投資促進税制、産業再編促進税制、創業支援税制となっている。

しかし、現実にはベンチャーキャピタルは運営にかかる管理費などがかさむため、投資金額がある程度のポリュームがないと採算がとれないため、大型案件の投資に偏る傾向にある。

特に、創業支援税制では、「創業期の企業に対しては、約一千四百四十兆円の金融資産を有するエンジェル(個人投資家)による投資拡大が不可欠である」と強調しており、エンジェル税制見直しによる税制支援を提言している。

個人投資家の拡大を 税制見直し提言

「多くの企業が創業時に必要とする平均資金額である一千五百万円では(ベンチャーキャピタルにとつて)投資コストに見合わないというギャップが生じ、それが創業期の企業に対し資金供給が行われない理由となっている。このため、創業期の企業に対しては、より少額での投資を行うエンジェルの拡大が不可欠である」と提言している。

また、創業期の企業が成長資金を留保できる税制支援として、欠損金繰越の見直しなどを提言している。

厳しい経済環境の中で開業率を高めるためにも、抜本的なエンジェル税制の見直しによる税制支援が望まれる。

「創業支援税制」では、わが国の開業率が廃業率を下回る現象が九〇年以降続いており、開業・廃業の水準も米国の約四分の一にとどまっている。

中小企業振興施策の強化充実を 14項目を決議、国等に要望

第54回中小企業団体全国大会・埼玉県

『第54回中小企業団体全国大会が十月十七日埼玉県さいたま市のさいたまスーパーアリーナで開催された。大会には、岐阜県から三十四人が参加するなど、全国の中小企業者ら六、七〇〇人が参加し、過去最多の参加者数となった。大会は、「変革のつねりの海」今こそ発揮 組織力をキツチフリーズに組合をはじめとする中小企業連携組織の意義を再認識し、中小企業振興施策の強化充実など、十四の決議事項を採択した。

中小企業の元氣回復に向けて

大会の審議では、石川県中央会・五嶋耕太郎会長が「外形標準課税導入断固反対並びに中小企業関係税制の拡充」、全国工場団地協同組合連合会・坂戸誠一会長が「大胆な景気対策の即断」

実行と中小企業金融対策の充実強化」、埼玉県中央会・小嶋隆善副会長が「中小企業連携組織対策の拡充強化とIT化推進支援」について、それぞれ意見発表を行い、実効性のある景気回復策と中小企業元氣回復策の拡充など、十四の決議事項を採択し、今後国等の関係機関に陳情・要望を行うこととなった。



大久保政一埼玉県中央会長・開会あいさつ

大会の決議事項は次のとおり。
デフレ脱却のための景気対策を重視した経済運営
景気回復を

目指した中小企業対策予算の大幅増額 中小企業金融対策の充実強化 中小企業連携組織対策の充実強化 ITによる経営革新推進のための支援の強化 法人事業税への外形標準課税導入断固反対 事業承継税制の一層の拡充 中小企業関係税制の一層の拡充 信用組合の充実強化 中小企業労働対策の充実 環境・リサイクル・安全問題への支援の拡充 まちづくり、中小商業・サービス業等への支援策の充実 不当販売の防止、下請取引の適正化等公正取引の確保

中小企業者・中小企業組合に対する官公需発注の増大実現と良好な受注環境の確立
また、青木宏道中小企業庁次長は所見の中で、金融セーフティネット対策や創業・新事業の支援、中心市街地の商店街活性化支援、中小企業活性化税制等への取り組みについて述べたほか、中小企業等協同組合法の改正など、中小企業の新たな事業活動の促進を図るための関係法律の一括整備などにも触れた。

青木次長は、「厳しい財政状況ではあるが、来年度中小企業関係予算については増額を要求している」と発言した。

六、七〇〇人が会場に集結



表彰式では、優良組合三十六組合、組合功労者七十二名、中央会優秀専従者二十九名が全国中央会長表彰を受賞した。岐阜県からの受賞者は次のとおり。

組合功労者 大鹿洪司氏 (岐阜県印刷工業組合・前理事長) 松尾圭造氏 (岐阜生花市場協同組合・前理事長)

中央会優秀専従者 高橋徹 (岐阜県中央会・広報振興子ムサフリーダー)

なお、次回の第55回大会は、平成十五年十月三十日(木)・13時30分から16時30分、東京都・渋谷公会堂で、全国中央会と都道府県中央会の共催で行われる。

創業・ベンチャー企業者を支援

なんでも相談、シンポジウム開催

ベンチャーふれあいの場

中央会は、『ベンチャーふれあいの場』を十月四日に県民ふれあい会館で開催した。
 第一部は、新規創業を目指している方やベンチャー企業、中小企業者等を対象に、専門家によるアドバイス等を行う「創業・ベンチャーなんでも相談」、第二部では、「創業・ベンチャーシンポジウム」としてパネルディスカッションを開催。新規創業者や中小企業者との交流による創業・ベンチャーの啓発・支援を行った。

第一部のなんでも相談では、弁理士、税理士、県支援センターの技術アドバイザーなど六人の専門家を招き、営業戦略の立案や経営組織の構築、資金調達、自社製品の販路開拓、製品開発の特許取得や著作権問題、雇用保険や

税制・会計など、延べ十五件の相談に対しアドバイスを行った。

意見交換・製品展示

第二部のシンポジウムには創業者、中小企業者や組合役職員ら八十三人が参加。四人のパネラーの体験談や創業にあたっての心構え等について意見交換を行った。

また、会場にはパネラーの各企業の製品を展示し、実演や製品の説明を行うなど、参加者へのPRを行った。

なお、シンポジウムの内容については、組合等活性化情報 冬季号(第91号)で紹介致します。

第一部「なんでも相談」の専門家及び第二部「創業・ベンチャーシン

ポジウムのコーディネーター、パネラーは次のとおり。

【第一部「専門家」】 樋口尚武

氏「樋口国際特許事務所長(弁理士)」、今尾信一郎氏「今尾会計事務所長(税理士・行政書士)」、

伏屋喜雄氏「伏屋社会保険労務士事務所長(社会保険労務士)」、

伊藤猛雄氏「岐阜県中小企業支援センター・サブマネージャー」

(中小企業診断士) 坂口忠幸氏

「岐阜県中小企業支援センター・サブマネージャー(岐阜県技術アドバイザー)」 池田眞澄氏「岐阜



第一部・専門家によるなんでも相談



第二部・創業・ベンチャーシンポジウム

岐阜県米菓工業協同組合

理事長 加藤 都喜男

安八郡墨俣町大字二ツ木土蔵201番地の1
 ☎ 0584 62-5315 〒 503-0105
 FAX 0584 6 2 - 5 3 1 4

県中小企業団体中央会・組織指導チームリーダー

【第二部「コーディネーター」】

伊藤猛雄氏(前掲)「パネラー」

田島高次氏「(株)田幸・常務取締役(毛芯地ほか、開発商品)」

杉山晴子氏「(株)杉山晴子薬膳研究所・代表取締役(薬膳研究家)」

田上かり氏「香小町 はな

さ香・代表薫香、お茶小売業)

武藤正幸氏「パブリックシステム(株)代表取締役 eレジネスマン

ルタント)

(株)代表取締役 eレジネスマン

ルタント)

生活衛生設備など多数展示

生活衛生フェア2002

社団法人岐阜県生活衛生同業組合連合会(平井昭二会長)は、『生活衛生フェア2002』(近現代設備・必需品展示会)を十月九日から二日間、岐阜産業会館の大展示場で開催した。

フェアは、県民の公衆衛生の向上増進を図るとともに、県民の生活衛生関係営業に対する認識の浸透を図ることを目的としており、今回で二十九回目。同連合会は、理容・旅館クリーニング・料理・食肉など、十五生活衛生同業組合で組織されている。



生活衛生フェア・岐阜産業会館

平井会長は開会式で、「長引く不況により消費が低迷し、業界においても不振が続いているが、県や行政機関等の協力を得ながらこの難局を乗り越えて行きたい」とあいさつした。

出展は生活衛生関係の商社四

“元気よく、明るく販売を”

第25回たじみ茶碗まつり

東濃の秋を告げる『第25回たじみ茶碗まつり』(たじみ茶碗まつり実行委員会主催)が十月十三日から二日間、多治見市の多治見美濃焼卸センターで開催された。

まつり実行委員会の藤垣孟委



第25回たじみ茶碗まつり・多治見市

十社一〇六小間で、電気調理機器、厨房設備機器、業務用食品や漆器など、業務用設備から身近な食材・生活用品まで展示・販売されていた。

「お好みのれん街」では同連合会会員の八組合が、山菜そばやワントン、若鶏のからあげ等をふるまうとともに、福引き抽選会も行われ、会場内は大勢の業者や一般来場者で賑わった。

員長(多治見美濃焼卸センター協同組合・理事長)は、オープニングで、「まつりが始まって以来四半世紀が経ち、来場者数の増加、まつり・美濃焼の知名度が向上した一方で、ここ数年は消費低迷などにより売上が減少

している。しかし、まつりに新しい企画を盛り込むとともに、十月十二日にはセラミックパークMINOもオープンし、国際陶磁器フェスティバルも始まった。これを機に、元気

よく、明るく販売を伸ばしていきたい」とあいさつ。

格安で美濃焼が購入できる「美濃焼陶磁器大廉売市」や、蔵出しセールには朝早くから美濃焼を買い求めに来た家族連れらが訪れ、掘り出し物を求めて

「関の刃物」を指名買い

第35回関刃物まつり

関刃物まつり協賛会・関市・関市商工会議所主催、岐阜県・岐阜県関刃物産業連合会ほか後援の『第35回関刃物まつり』が十月十二日から二日間、関市内各所で開催された。

本町通りでは恒例の刃物大廉売市が開催され、五十八社が出



第35回関刃物まつり・関市本町通り

団地内のメーカーを巡っていた。その他、「陶器下取り・リサイクル」第3回お皿のデザインコンテスト、「北海道家具卸値販売」など、各種イベントが催されていた。

店、はさみや包丁、ナイフや草刈り鎌などが格安で販売され、大勢の買い物客で賑わった。

「買物に訪れた人の中には、昨年の廉売市で購入した包丁がとてもしやすく重宝しているので、今年も買いに来た」と、関の刃物を指名買いする人も多かった。

今年はまだまつり開催に併せ、『第3回全国刃物サミット関大会』も行われ、全国から刃物産地組合、刃物関連団体の代表者らが集まり、刃物文化継承のための産地間の情報交換を行う等のサミット共同宣言を採択した。

また、十一月八日(刃物の日)には、不用にならぬ刃物を供養する「刃物供養祭」も行われ、全国から送られた約三万一千本の刃物供養を行った。これらの刃物は新たな鋼材として再利用される。

組合の新たな門出祝う

(協)関給食センター、(協)高山卸商業センター

新調理棟も完成

協同組合関給食センター(岸田昌久理事長)は、新調理棟完成竣工式及び創立40周年記念式典を十月二十日に新築調理棟で開催した。

同組合は昭和三十七年に関商工業福祉(協)として設立。以来関・美濃・美濃加茂市等を中心に組合員等への給食供給や学食の供給事業などを行っており、セキタクとして親しまれている。式典には組合員や来賓約百人



(協)関給食センター・40周年式典

が出席。また、衛生面での強化を図るため全面改築した新築調理棟の完成竣工式も併せて行われた。

表彰と遊具寄贈

協同組合高山卸商業センター

(永井泰雄理事長)は、創立30周年記念式典を十月二十五日に高山市のひだホテルプラザで開催した。

同組合は昭和四十七年に設立され、現在、組合員は食料品や衣料などの卸売業者三十社。式典には、来賓や組合員など



(協)高山卸商業センター・30周年式典

約百人が出席。永井理事長は、「地域中小卸売業を取り巻く環境は厳しい状況にあるが、共存のために連携を深めていきたい」とあいさつした。続いて、中井千秋前理事長と

付加価値高めた家具展示

ルームインテリアアショー in 岐阜

岐阜県家具工業組合(野田豪一理事長)は、ルームインテリアアショー in 岐阜を十月二十三日から二日間、羽島市民会館で開催した。

「創造との出会い」をサブテーマに、全国の小売店との新たな取引獲得を目的に開催。県内組



ルームインテリアアショー in 岐阜

西部良夫前専務理事に感謝状を贈呈し、永年勤続社員として三十年以上の二十七人、二十年以上の八十二人を表彰。また、記念事業として、すべり台等の遊具三点を高山市に寄贈した。

合員企業十一社がニュースタイル・デザインの最新製品二百点を発表し、家具の特徴や新機能などをPRした。

椅子や机など、足ものが主流となっている中で、引出しを一定のところまで閉めると自動的に引き込む「エアマチック機能」

新世紀のブライダルデザイン披露

第2回岐阜ブランドコレクション

岐阜ブランドコレクション実行委員会(岐阜婦人子供服工業組合・松原一廣理事長)主催の、第2回岐阜ブランドコレクションが、十月二十五日に岐阜市・高島屋わくわく広場の特設会場で開催した。

今回は「新世紀への飛翔」がテーマ。岐阜ブランド・デザイナーズコレクションでは、地元企業の若手デ



第2回岐阜ブランドコレクション

を持たせたキッチン用家具など、付加価値を高めた家具が多数発表されており、バイヤーらが出品者の説明を受けていた。

ザイナーから寄せられた八十点のブライダル・ウェディングの中から選ばれた二十五点を公開審査。タレントでオリベファッションイメジキャラクターの吉井伶さんも審査に加わった。

会場には買い物客や仕事帰りの女性らが大勢立ち寄り、ユックで未来型のウェディングドレスなどに興味を示していた。

土岐市内で美濃焼イベント

土岐美濃焼まつり、伝統工芸品まつりなど

美濃焼使った食卓を

協同組合土岐美濃焼卸センター(白石仲七理事長)は、十月二十六日から二日間、土岐美濃焼卸商業団地で『第3回秋の土岐美濃焼まつり』織部街道蔵出發を開催した。

「テーブルウェアコーディネートネットショー」では、「憩い」をテーマに全二十点が出品。美濃焼を使って様々な食卓が表現されており、人気投票も行われた。その他、団地内の十六社によ



第3回秋の土岐美濃焼まつり

る蔵出しセール、フリーマーケットや美濃焼オークションも行われた。

廉売市や陶房めぐり

同日、美濃陶芸村では美濃焼伝統工芸品協同組合(小栗靖理事長)主催の『美濃焼伝統工芸品まつり』が開催された。

廉売市では約四十社が織部や志野などを三〜五割引きで販売。村内十三ヶ所の陶房も開放され、大勢の家族連れやカップルらが陶房をめくりながら自然と美濃



美濃焼伝統工芸品まつり

焼の伝統工芸に触れていた。

秋の新作発表

岐阜県陶磁器工業協同組合連合会(加藤愛之輔理事長)は、十月十九日から三日間『二〇〇二秋の美濃焼新作展』をセラトピア土岐で開催した。

切り花の特価販売、大盛況

第8回ぎふフラワーカーニバル

岐阜生花市場協同組合(村木登義理事長)は、『第8回ぎふフラワーカーニバル サンクスフェアー』を十月二十七日に岐阜市の同組合施設で開催した。



第8回ぎふフラワーカーニバル

メーカーの技術向上とPRを目的に毎年開催されており、今回は、組合員企業八十五社が創意工夫を凝らした二百九点を出品した。今年は落ち着いた色調形状が主流だという。会場には業界関係者や一般来場者が大勢訪れた。

花きの消費拡大と地域住民への感謝を目的に毎年開催している。切花や鉢物を市価の半値で販売する特価販売では、午前中にはほとんどが売り切れとなった。また生け花・フラワーデザイン

“安心・安全・健康”をPR

第16回県農業フェスティバル

「二百十万人県民の健康を守る岐阜県農業」をテーマに、秋の恒例人気イベント『第16回岐阜県農業フェスティバル』が十月二十六日から二日間、岐阜アリーナなど県庁周辺で開催された。

県内農業の活性化を図るとともに、「安心・安全・健康」をキーワードに、県産加工品や野菜など、県内特産品が勢揃いし、約三百五十団体が出店。岐阜県食品産業協議会(安江政弘会長)の会員も出店し、県内加工品のPRと販売促進を行った。



第16回県農業フェスティバル

ン教室、お菓子のつかみ取りコーナー、地元住民によるフリーマーケットなど、多彩な催しが行われ、大勢の家族連れで賑わった。

飛騨牛のバーベキューやグリーン農業の紹介、ガーデンニングフェアなどの多彩な催しが行われ、会場は大勢の人で溢れていた。

◆『知ってますか下請法』

『守ってますか取引ルール』

『11月は下請取引適正化推進月間』です

海外駐在員レポート

B I Dによるまちづくり

岐阜県ニューヨーク駐在員 森島 勝博

B I Dとは

B I D (Business Improvement District) は、各州法に基づく制度で、地区内の不動産所有者や商業者が地域振興を行うための組織づくり及び資金調達のしくみと定義されている。民間非営利のその組織自体もB I Dと呼ばれる。日本でのイメージと最も近いものは、各地にある「商店街」である。日本でT M O (タウン・マネジメント機関) という制度が導入されたが、これは米国のB I Dに倣ったものである。

B I Dの構成員は、その規模の大小を問わず地区内のすべての不動産所有者であり、設立にあたっては発起人が準備組織をつくり、新しいB I Dの基本計画を策定する。基本計画が地区で採択されると、行政にB I Dの設立申請を行い市議会による承認を求める。ニューヨーク州の場合は、5年ごとに市とB I Dの間で見直しが行われる。

北米に1,200ヶ所以上存在

場所によっては異なった名称で呼ばれることもあるが、B I Dはカナダを含め北米で1,200ヶ所以上存在し、ニューヨーク市にも41のB I Dがある。タイムズ・スクエアやグラント・セントラル・ターミナル(郊外と都心を結ぶ鉄道ターミナル)などが、大規模に事業を展開しているB I Dとして知られている。

雇用を創出するB I D

B I Dは構成員である不動産所有者に対する課税権限を持ち、例えばタイムズ・スクエアB I Dでは、商業不動産の場合は評価額の0.3%、住宅不動産の場合は1ドルが毎年課される。実際には市が徴収しB I Dに還元しているが、このしくみにより活動資金が賄われている。タイムズ・スクエアB I Dの2001年度の予算は約750万ドル、10億円近くになるが、8割は不動産所有者からの収入である。なお支出を



タイムズ・スクエア・カウントダウン

みると、人件費が500万ドルを占めている。B I Dは地区の警備や清掃を日常的に行うことから、雇用面でも大きな効果を創出しているといえる。

「タイムズ・スクエアB I D」の事業と効果

タイムズ・スクエアB I Dの具体的な事業としては、地区の警備、清掃のほかに、毎年訪れる2,600万人の旅行者のためのインフォメーションセンターを運営している。ここでは、多言語で旅の案内をしたり、ガイドブックやパンフレットの配布、プロードウェイミュージカルのチケットの販売をし、インターネット、銀行、郵便などのサービスも提供されている。ギフトショップなどもある。さらに、各種イベントも開催しており、ウォーキングツアーや路上でのフードフェスティバルなどのほか、毎年数十万人が参加する、有名な大晦日のタイムズ・スクエア・カウントダウンもこのB I Dが運営するものである。

タイムズ・スクエアB I Dは1992年に設立された。これは当時治安や風紀が著しく悪化していたこの界限を、安全で清潔な地区にしようとする再開発計画が進められていたことと歩調を合わせている。その結果、1993年から96年にかけて犯罪の発生率も半減し、家族連れの旅行者も大幅に増加したことなどで、官民あげての努力がうまく結実したといえる。

民間と行政の協働によるまちづくり

B I Dの構成員は応分の負担を求められているが、何のために地区に賑わいを創出するかの関係者の共通認識があるからこそ、負担を厭わず、積極的な参加が得られていると考えられる。5年ごとの見直しは、この間のB I Dのあり方を評価するものとして、構成員の共通認識を色褪せなくする効果があるだろう。

また、B I Dを支えているものとして、住宅不動産に対しても低額ではあるが課税するというしくみも、住民の当該地区への愛着を育むという意味で重要な要素ではないか。賑わう街には必ずそこに居住する、その街を愛する人が必要なのだと思う。

B I Dは、民間と行政が協働してまちづくりを展開するしくみとして機能している。



県内中小企業主要業種の景気動向 (9月末調査)

表の見方：売上～景況感：好転・増加 変わらず 悪化・減少

業種	調査項目	売上高	販売価格	収益状況	資金繰り	雇用人員	景況感
味噌・醤油 豆腐製 肉(国産) 菓子菓 米酒製	油脂 子菓 造麵 糸						
ニット工 毛織 合成繊維 メンズアパ ル・子供	織物 繊維 物 ル 服製						
銘集 家具(美濃) 家具(飛騨) 東濃ひの	木材 (濃) (飛騨) の						
家庭紙 紙	紙工 紙						
印刷							
プラスチック							
陶磁器(工業)							
陶磁器(輸出)							

資金繰り悪化傾向

厳しい経営環境続く

9月景況調査

請等が強まり、取引条件が厳しい状況にある。併せて輸入品との低価格競争が続く。販売価格は低水準で推移。収益動向も若干の改善傾向であるが依然厳しく、資金繰りも悪化するなど厳しい経営環境が続いている。

中央会が主要業種八十五組合を対象にまとめた「九月の特色」と、主な業種の業況は次のとおり。
〔九月の特色〕組合から見た県内中小企業の特徴は、景況感悪化幅縮小・依然厳しい状況 先行き不安感が依然強い 資金繰り悪化傾向 となっている。

九月のD.I値はマイナス50ポイントで前月のマイナス56ポイントに対し6ポイントの改善。
しかし、中小企業の景況は、個人消費の低迷・公共工事・民需停滞の中で、取引先からの低価格・短納期・小ロット要

同業者の廃業、取引先関係の倒産による信用不安、企業Xインデの低下を指摘する意見が増えている。
〔主な業種の業況(サービス業)〕前年同月比売上は、宿泊人員が増加した長良川畔旅館、全国和牛能力共進会岐阜県大会の開催等で宿泊客が増加した高山旅館では好調に推移。
〔建設業〕公共工事発注が始まったが、全体を潤すまでには至らず。民間需要も住宅建築着工数の減少により更に悪化。

業種	調査項目	売上高	販売価格	収益状況	資金繰り	雇用人員	景況感
夕窯耐石生砂	イ原れんが コ生産 石生産						
鋳物 刃物等金属製品(輸出) 刃物等金属製品(内需)	物 品 品 品						
メッキ 県金属工業団地 可児工業団地 金型 機械工具・工作機械	キ 地 地 型 機						
電気機械器具							
輸送機器							
各種物産品(観光)							
各種物産品(ギフト)							
総合卸売業(飛騨地区)							
総合卸売業(岐阜地区)							
陶磁器							
青水産物							
家電機器販売							
メガネ販売							
中古自動車販売							
石油製品販売							
共同店舗(岐阜)							

業種	調査項目	売上高	販売価格	収益状況	資金繰り	雇用人員	景況感
共生花店	舗(飛騨) 売 街						
岐阜市商店街 大垣市商店街 多治見市商店街 恵那市商店街 高山市商店街	街 街 街 街 街						
車体整備 タイヤ整備	備 備						
長良川畔旅館 下呂温泉旅館 高山二丁目	旅 館 旅 館 グ						
広報美術 情報サービス 映像制作 飲食	業 業 業 業						
土木(岐阜)	業						
土木(飛騨)	業						
土木・建築(羽島)	業						
建築(各務原)	業						
鋼構造物 電気工事 管設備工事 建築板金	業 業 業 業						
産直住宅(付知地区)							
貨物運送(県域)							
軽運送							

秋の叙勲・褒章 経済産業大臣表彰

会者
中央係
中関

このたび「秋の叙勲・褒章」の受賞及び「平成十四年度高压ガス保安経済産業大臣表彰」を受賞された中央会関係者の方々をご紹介します。

叙勲

【勲五等双光旭日章・地方自治功労】

石原久夫氏 岐阜県資源リサイクル協同組合・理事長

【勲五等瑞宝章・自動車整備事業振興功労】

足立千尋氏 岐阜県自動車整備商工組合

褒章

【黄綬褒章・業務精励(木材業)】

『職業訓練指導員資格取得講習会』ご案内

岐阜県職業能力開発協会では、職業訓練指導員資格取得のための講習会を開催します。

【開催日時】平成15年1月21日

(火) 22日(水) 23日(木) 28日(火)

29日(水) 30日(木) (六日間・8時

30分)17時まで【会場】岐阜県

人材開発センター四階実習室

(岐阜市学園町2 33)TEL・O

岡本利昭氏 元岐阜県木材協同組合連合会・理事

【黄綬褒章・業務精励(金融業功労)】

音瀬晴夫氏 岐阜県信用金庫協会・会長(岐阜信用金庫・理事長)

【黄綬褒章・業務精励(婦人服製造業)】

福島勇作氏 岐阜婦人子供服工業組合・副理事長

高庄力ス保安経済産業大臣表彰

【保安功労者(団体関係者)】

澤田榮作氏 岐阜県プロパン保安センター協同組合・理事長

五八(二九四)三八〇〇【定員

五十名【受講料】九、四五〇円

(一人)【申請受付期間】12月9

日(月)12月20日(金)【お申込み

お問い合わせ先】岐阜県職業能

力開発協会(岐阜市学園町2

33)TEL・〇五八(二三三)四七

七七、FAX・〇五八(二三三)三

経済トップセミナー(参加無料)

「明日の岐阜を考える」シンポジウム

地方分権が進展する中で、東京発で考案された全国一律、画一的な政策はもはや行き詰まりを見せています。こうした状況下において、岐阜県独自の経済政策の基本的方向を打ち出し、行財政改革と地域活性化についての理解を深めることは有意義と思われる。

そこで、企業経営者、商工団体、市町村長などを対象にしたシンポジウムを、以下のとおり開催いたします。

【日時】平成14年12月18日(水) 13時~16時

【会場】大垣フォーラムホテル「旭光の間」

大垣市万石2丁目31番地 TEL 0584(81)4171

【テ・マ】「明日の岐阜を考える」~行財政改革と社会構造改革の二兎を得る岐阜モデル~

【プログラム】 基調講演 東京大学経済学部教授 神野 直彦 氏

演題「二兎を得る経済学」

パネルディスカッション

コーディネーター (財)岐阜県産業経済振興センター

理事長 杉田 伸樹

パネラー 岐阜県知事 梶原 拓

地域振興整備公団総裁 藤井 威 氏

東京大学経済学部教授 神野 直彦 氏

【主催】(財)岐阜県産業経済振興センター

【後援】岐阜新聞・岐阜放送 岐阜県、岐阜県市長会、岐阜県町村会、岐阜県商工会議所連合会、岐阜県商工会連合会、岐阜県中小企業団体中央会

【定員】200名程度(参加無料)

【申込み方法】事前に、(財)岐阜県産業経済振興センターまで電話(058 277 1085)

またはE-mail(center@gpc.pref.gifu.jp)にてお申し込みください。



連携組織で新事業宣言!!

中央会は、
組合をはじめとする
中小企業連携組織に対して
その設立から事業運営まで
さまざまな支援を
行っています。

11月は連携組織推進月間

中小企業組織の設立・運営についてのご相談は最寄りの中央会へお問い合わせ下さい。

① 全国中小企業団体中央会・岐阜県中小企業団体中央会

<http://www.chuokai.or.jp/>

非自発的離職者等の雇入れ又は職業訓練を行う新規・成長分野の事業主の方へ

『新規・成長分野雇用創出特別奨励金』のご案内

新規・成長分野雇用奨励金

〔受給できる事業主〕

次のいずれにも該当する事業主です。

- 1 新規・成長分野の事業を行う事業主であること。(注1)
- 2 雇用保険の適用事業主であること。
- 3 新規・成長分野への雇用に関して、雇入れ計画を事前に作成し、雇入れ予定時期を前倒しして雇い入れる事業主であること。
- 4 30歳以上60歳未満の非自発的離職者又は公共職業訓練等受講者を雇い入れる事業主であること。
- 5 公共職業安定所又は一定の要件を満たす民間の職業紹介事業者の紹介により雇い入れる事業主であること。
- 6 対象労働者を雇用保険の一般被保険者(短時間労働被保険者を除く。)として新たに雇い入れる事業主であること。
- 7 当該事業所の行う事業において付随的と認められる職種以外の労働者を雇い入れること。
- 8 雇入れ計画書の提出日の6か月前の日以降奨励金の支給決定までの間に、当該雇入れに係る事業所の被保険者(短時間労働被保険者である一般被保険者、短時間労働被保険者である高年齢継続被保険者、短期雇用特例被保険者及び日雇労働被保険者を除く。)を事業主都合により解雇(勧奨退職を含む。)した事業主以外の事業主であること。
- 9 雇入れ3か月後の、当該雇入れに係る事業所の被保険者(短時間労働被保険者である一般被保険者、短時間労働被保険者である高年齢継続被保険者、短期雇用特例被保険者及び日雇労働被保険者を除く。)数が雇入れ前の被保険者数と比較して増加している事業主であること。

(注1) 新規・成長分野とは、以下の分野です。

医療・福祉関連分野 生活文化関連分野 情報通信関連分野 新製造技術関連分野
流通・物流関連分野 環境関連分野 ビジネス支援関連分野 海洋関連分野 バイオ
テクノロジー関連分野 都市環境整備関連分野 航空・宇宙(民需)関連分野 新エネル
ギー・省エネルギー関連分野 人材関連分野 国際化関連分野 住宅関連分野 その他
中小企業創造活動促進法に基づくもの及び中小企業経営革新支援法に基づくもの

〔受給できる額〕

対象労働者1人につき70万円

【支給申請】

対象労働者を雇入れた日の3か月後から起算して1か月以内に申請してください。

新規・成長分野能力開発奨励金

〔受給できる額〕

- 1 実施奨励金: 訓練の内容に応じて受講生1人につき1月当たり次の額が事業主に支給されます。
もっぱらOJTにより実施されるもの 24,100円
座学が訓練時間の1割を超えるもの 90,000円
- 2 受講奨励金: 職業訓練を受けた日数に応じて1日当たり6,500円が受講者に支給されます。

【申請・お問い合わせ先】

社団法人岐阜県雇用開発協会

〒500-8856 岐阜市橋本町2-20 濃飛ビル2階

TEL・058(252)7353 FAX・058(252)2113

平成15年度「均等推進企業表彰」募集

～厚生労働省・岐阜労働局～

女性労働者の能力発揮を積極的に推進している企業を募集します

女性労働者の能力発揮を促進するためには、これまでの固定的な性別による役割分担意識や過去の経緯から男女労働者の間に事実上生じている差を解消し、実質的な男女均等を目指していくことが必要です。

厚生労働省では、こうした取り組み(ポジティブ・アクション)を積極的に推進している企業を対象とした「均等推進企業表彰」を実施しています。平成15年度からは新たに公募制を導入するとともに、都道府県労働局長奨励賞を設け、より多くの企業にご応募いただけるようにいたしました。

ご応募お待ちしております。

対象

女性労働者の能力発揮を促進するための積極的取り組み(ポジティブ・アクション)として、「採用拡大」「職域拡大」「管理職登用」「職場環境・職場風土の改善」のうち、いずれかの取り組みを実施している企業。

(1) 厚生労働大臣賞

最優良賞 女性の能力発揮を促進するために、他の模範ともいえるべき取り組みを推進し、その成果が顕著である企業。

優良賞 女性の能力発揮を促進するために、他の模範ともいえるべき取り組みを推進し、その成果が認められる企業。

(2) 岐阜労働局長彰

優良賞 地域において、女性の能力発揮を促進するために、他の模範ともいえるべき取り組みを推進している企業。

奨励賞 地域において、女性の能力発揮を促進するための取り組みを推進していると認められる企業。

応募方法

応募用紙に必要事項を記入の上、岐阜労働局雇用均等室あてにFAXまたは郵送にて送付して下さい。(実施要領、応募用紙等は厚生労働省ホームページ、岐阜労働局雇用均等室にて入手できます。)

応募締切 平成14年12月20日(金)

お申込み・お問い合わせ先

岐阜労働局雇用均等室

〒500-8842 岐阜市金町4-30 明治生命金町ビル

T E L 058(263)1220 F A X 058(263)1707



中央会ホームページ
URL <http://www.chukokai.gifu.or.jp/>
Eメール
info@chukokai.gifu.or.jp

息の長い企業間交流を

欧州産業 視察団 ドイツ・州首相訪問

県中小企業団体中央会が派遣したドイツ・ハンガリーへの産業視察団(団長:辻正中央会会長)一行十一人は、十月八日、ドイツ中部のチューリンゲン州エアフルトにある州政府を訪れ、フォーゲル州首相やシユスター

州経済相と会談した。辻団長からフォーゲル州首相に、梶原拓岐阜県知事のメッセージを伝達した。また、チューリンゲン州と岐阜県との中小企業間の連携などについて意見交換を行った。



フォーゲル首相に梶原知事のメッセージを手渡す辻団長

フォーゲル州首相からは、岐阜県の経済状況について質問があり、岡本太右衛門県工業会相談役、川島秀雄県繊維協会会長ら団員から各業界の現状を説明した。特に首相は、ヒューマノイドロボットやミラクルビークルなど、県工業会の研究開発に高い関心を示した。

県とチューリン

ゲン州とは、梶原岐阜県知事が一九九九年に同州を訪問したのを契機に交流がスタートしたが、今後も息の長い企業間交流を

十月

- 1~6日 第42回岐阜ファッ ションフェア(問屋町一带)
- 4日 ベンチャーふれあいの場 (県民ふれあい会館)
- 7~16日 ドイツ・ハンガリー 産業視察
- 9日 組織化指導中央研究会 (第4回)(全国中央会)
- 9~10日 生活衛生フェア二〇〇二(岐阜産業会館)
- 11日 中小企業懇談会(ウエル サンピア岐阜)
- 12~13日 第35回関刀物まつり (関本市町通り周辺)
- 13~14日 第25回たじみ茶碗まつり(多治見美濃焼卸センター)
- 16日 組合青年部全国交流会 (さいたまスーパーアリーナ)
- 16~17日 第54回中小企業団体全国大会(さいたまスーパーアリーナ)
- 18日 中小企業支援機関等連絡促進会議(県民ふれあい会館)
- 20日 (協)関係食センター創立40

進め、提携を強めることにより、新たな可能性を切り開いていくことで双方が意見の一致をみた。

周年記念式典・新調理棟竣工式(新築調理棟)

- 21日 岐阜工ITベンチャー(協)創立記念式典(ソフトピアジャパン)
- 22日 女性活用中間管理職セミナー(ウエルサンピア岐阜)
- 23~24日 ルームインテリア ショー in 岐阜(羽島市民会館)
- 25日 (協)高山卸商業センター創立30周年記念式典(ひだホテルプラザ)



- 岐阜県新エネルギー地域フォーラム in 大垣(ソフトピアジャパン)
- 第2回岐阜ブランドコレク ション(高島屋わくわく広場)
- 26~27日 第16回岐阜県農業フェスティバル(岐阜アリーナ周辺)
- 第3回秋の美濃焼まつり(土岐美濃焼卸団地)
- 美濃焼伝統工芸品まつり

高速道路料金は、便利でお得な別納カードのご利用を...



現金不要

料金一括翌々月払い

料金割引

お問い合わせは 協同組合 岐阜県高速道路利用センター
〒500-8227 岐阜市北一色1丁目20番11号(佐藤商店ビル2F)
TEL(058)247-2818 TEL(058)246-5981 FAX(058)247-2818

- 27日 ぎふフラワーカーニバル・サンクスフェア(岐阜生花市場)
- 28日 岐阜地方最低賃金審議会(岐阜合同庁舎)
- 組合特定問題研究会・会計実務研修会(未来会館)
- 29日 第5回岐阜県新首都交通計画研究会(岐阜グランドホテル)
- 30~31日 第3回指導員等講習会(全国中央会)

トゲトゲ人になっていませんか? 11月は、ゆとり創造月間です